

6月は環境月間

問 環境月間イベントに関すること…環境政策課(内線7716)
ごみに関すること…リサイクル衛生課(内線7736)

環境月間は、環境保全についての関心と理解を深め、積極的な活動を行う意欲を高める目的でつくられました。
私たち一人一人が考え、話し合い、できることから行動しましょう。

環境月間イベント「はじまりの森で学ぶ～身近な自然と環境問題～」

3/31に全園開園となった春日部夢の森公園を舞台に、自然の大切さを知るイベントを開催します。

こんなことをします

とき …6/24(土) ①9:30～11:30
②11:30～12:30

ところ …春日部夢の森公園

対象 …市内在住・在勤・在学者

24人(申し込み順)

申し込み …6/15(木)までに直接、または電話で市役所第三別館環境政策課へ

1 フィールドワーク

歩きながら、園内の森や池に生息する動植物や自然環境などを観察します。

2 講座

海洋プラスチック問題について、海なし県である埼玉県が目線を通して学びます。



気づきから行動へ みんなでつくる 循環型のまち

スリーアール

循環型社会
を目指して

3Rを実践しよう

3Rって?

ごみを減らすために取り組みたい

「Reduce」「Reuse」「Recycle」

それぞれの頭文字を取った合言葉です。

Reduce

ごみを減らす

- スリーエム(マイボトル、マイバッグ、マイ箸)を実践
- なるべく詰め替え商品を購入
- 食べ残しをしない

Reuse

物を繰り返し使う

- まだ使えるものは、捨てずに何度も繰り返し使う
- フリーマーケットやリサイクルショップを活用

Recycle

不要な物を資源として生かす

- リサイクル製品を積極的に選ぶ
- ごみはきちんと分別
- ペットボトルはキャップ・ラベルをはずし、すすいで排出



ごみの
ポイ捨て



不法
投棄

はやめましょう

有害物質が流出する事例や、川から海へ流れ出たプラスチックが海洋生物に甚大な影響を与えている事例があります。さらに、これらのプラスチックが分解されずに数百年以上も自然界に残り続け、飲料水や食塩に取り込まれる可能性も指摘されています。一人一人が、ごみの始末に責任を持ち、ルールを守って出しましょう。



ごみ集積所からの
資源物の持ち去り

はやめましょう

ごみの散乱、収集作業の効率低下、不法投棄などにつながります。市では、持ち去り行為のパトロールをしています。



年少リーダー研修会参加者を募集

問 中央公民館 (TEL) 048-752-3080



さまざまな体験活動に参加して
地域の青少年リーダーを目指しませんか!

とき・ところ

●第1回研修会

7/22(土) 9:30～12:00/中央公民館

●宿泊研修会(第2回研修会)

8/23(水)～25(金)/国立那須甲子青少年自然の家

内容

●7月～令和6年3月の月1回程度のレクリエーション活動

●第3回研修会は9/2(土)予定(宿泊研修の振り返り、成果発表に向けた準備など)

●公民館事業など地域のイベントに参加

●令和6年1月に中央公民館で行う「キッズフェスティバル」の企画・運営

対象▶市内在住の小学5・6年生、過去に参加したことがある人 計30人(申し込み順)

費用▶6千円(第1回研修会時に徴収)

申し込み▶6/17(土)～7/15(土)に直接、電話、またはメールで中央公民館(✉chuokou@city.kasukabe.lg.jp)へ



熱中症に注意

問 春日部市保健センター
(TEL) 048-736-6778

※ 梅雨の時期、熱中症の注意点は ※

- 蒸し暑いので汗が蒸発しにくく、体に熱がこもりやすい
- 急に気温が上がることがあり、体が暑さに慣れていない

※ 熱中症対策のポイント ※

- 温度だけでなく、湿度も確認しよう
- 風通しを良くして、室内を涼しくしよう
- 衣服を工夫して、暑さを調整しよう
- 軽い運動で汗をかき、暑さに対応できる体をつくろう